



白保滞在必読書



これであなたも白保通

おばあに怒られたい!?

A must-read for visitors to Shiraho

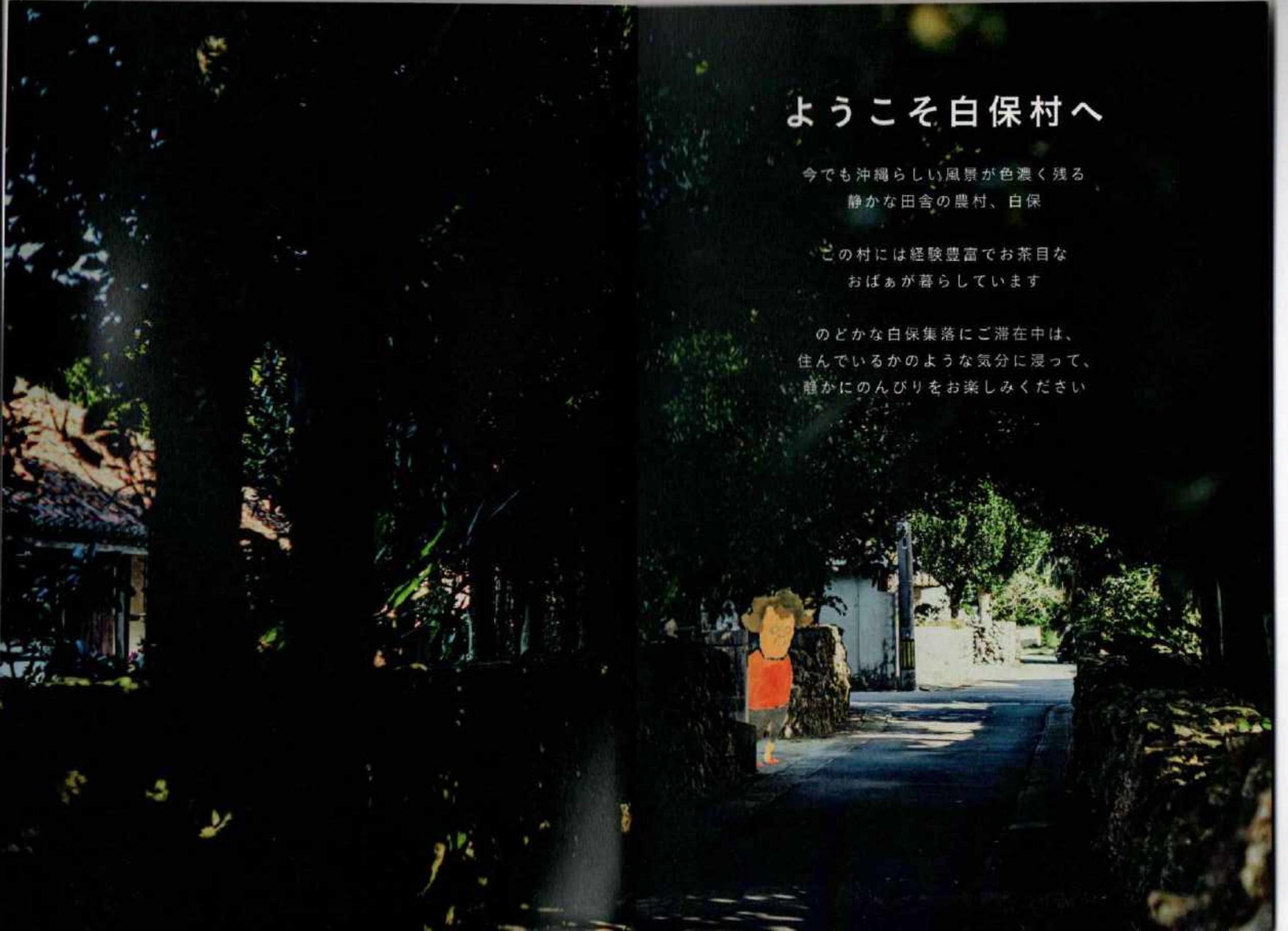


ようこそ白保村へ

今でも沖縄らしい風景が色濃く残る
静かな田舎の農村、白保

この村には経験豊富でお茶目な
おばあが暮らしています

のどかな白保集落にご滞在中は、
住んでいるかのような気分に浸って、
静かにのんびりをお楽しみください



目次

白保ってどんなところ？	3
白保のおばあって？	
おばあに慕られないために知っておきたいこと❶	
節度のある観光を	6
おばあに慕られないために知っておきたいこと❷	
運転注意	8
おばあに慕られないために知っておきたいこと❸	
夜は静かに	12
おばあに慕られないために知っておきたいこと❹	
大切な神事や伝統	14
おばあに慕られないために知っておきたいこと❺	
浜での注意事項	18
おばあに慕られないために知っておきたいこと❻	
サンゴ礁はツアード	19
白保の見どころ	20
年間行事	21
白保ゆらしていくMAP	22
白保公民館 指定文化財ガイドブック	
白保村ゆらしていく憲章	23

白保ってどんなところ？

石垣島の東海岸沿いに位置し、空港から最も近く、街からは離れた、石垣島最大の農地を有する農村です。田舎の静かな集落には、子供や高齢者が多く住んでいます。

北半球最大級の貴重なオオサンゴ群集を有する白保の海は、西表石垣国立公園の海域公園地区に指定されています。

綺麗な海が有名なのでリゾート地と勘違いされがちですが、昔ながらの生活を営む静かな村です。伝統行事や文化を、自治組織である公民館やその傘下団体を中心とした住民同士の協力により、大切に守って暮らしています。



白保のおばあって？

沖縄で一番偉いのは、
知事でも總理大臣でもない。

家中の中でも外でも一番怖くて
エラいのは、おばあである！



とても経験豊富

戦前の貧しい時代から戦中、戦後アメリカ統治、沖縄返還と生き抜いた経験豊かな人生の大先輩。

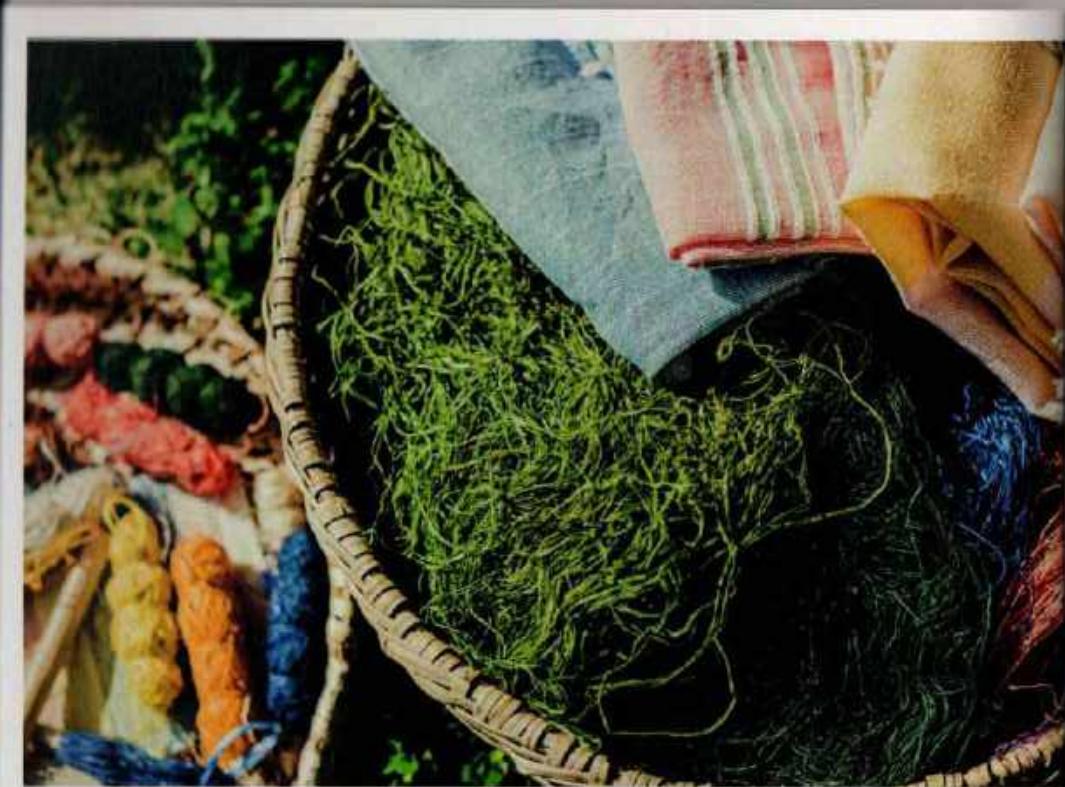
まっすぐな性格

気づいたことがあれば、
子供にも大人にも観光客
にも、はっきりものを言
う。曲がったことが嫌い。

まらばすよお！

八重山方言で、しつける
ときなどに発する言葉。
行儀が悪いと「まらばす
よお！」としかられます。

次のページから、おばあに「まらばすよお！」と言われるようなことを紹介▶



おばあに怒られないために知っておきたいこと ①

節度のある観光を

自保はリゾート地ではなく、
静かな集落さあ

綺麗な海のある白保はリゾート地のように思われがちですが、閑静な農村集落です。空港から集落までに広がる農地で、サトウキビやオクラなどの農作物や牛を育いながら、静かな日常生活を送っています。

食べ歩きは構わんけど
販らかさないよ！

白保は閑静な住宅街であるだけでなく、天然記念物のセマウラハコガメや貴重なヤシガニ、ホタルやカブトムシ、シロハラクイナなどが数多く住む、自然豊かな場所です。ゴミは絶対に捨てずに持ち帰ってくださいね。

おうちは勝手に覗かんでね
写真も照れるさあ

白保の住民は親戚同然で、家の多くは外から丸見え。でも見知ぬ人に見られたらさすがに嫌なもの。沖縄らしい風景を写真に撮るのは良いですが、無闇で家の中や人の隣は撮らないでね。みんな一般の住民です。

水着なんかで集落を歩かんよ！
恥ずかしいさあ

白保は老人や子供が多く住む田舎の住宅街ですから、目のやり場に困る露店度の高い恰好や半裸、水着で歩かないでね。もしあなたの住む町だったらどう思いますか？　外出時は上着を羽織るなどの気遣いをお願いします。

大きな声とか音楽は
びっくりするさ！

非日常の旅行ですから、リゾート気分でつい歎声を出してしまう気もちはわかりますが、すぐそばでは寝壁をしているおじいおばあや宿題している子供たちもいます。集落には普通の日常生活があること忘れないでね。

まらばすよお

お互い気持ちよくを
忘れないさ～ね



新はすきなよわ…恋れないでね

おばあに怒られないために知っておきたいこと ②

運転注意

自保には年寄りや子供が
多いさあ。

集落の道路はいわば社交場。涼しい時間帯になるとあちこちで、おじいおばあはゆんたく（おしゃべり）を楽しみ、子供たちは無邪気にじゃれあっています。高齢者や子供が多い白保集落内では、徐行をお願いします。

車は徐行、四つ角では
必ず一旦停止さ！

白保には優先道路というのはありません。ですので、全ての車は全ての四つ角で必ず一旦停止して、安全を確認してください。慣れていないと四つ角が非常にわかりにくいと思うので、ゆっくり運転をお願いします。

Column

「街並み」にある昔ながらの知恵

白保集落は、石垣とフクギに囲まれた古民家が点在しており、昔の沖縄らしい風景を垣間見ることができます。

石垣をよく見てください。石のように見えるのはサンゴの化石です。サンゴでできた石垣島にはそこらじゅうにあって、それを手で積んで石垣にします。手積みなので車をぶつけたらすぐ崩れてしまいますが、台風の強風にはブロック壠より強

いと言われています。隙間が多く、風が速度に抜けてくれます。自然と生きる知恵ですね。

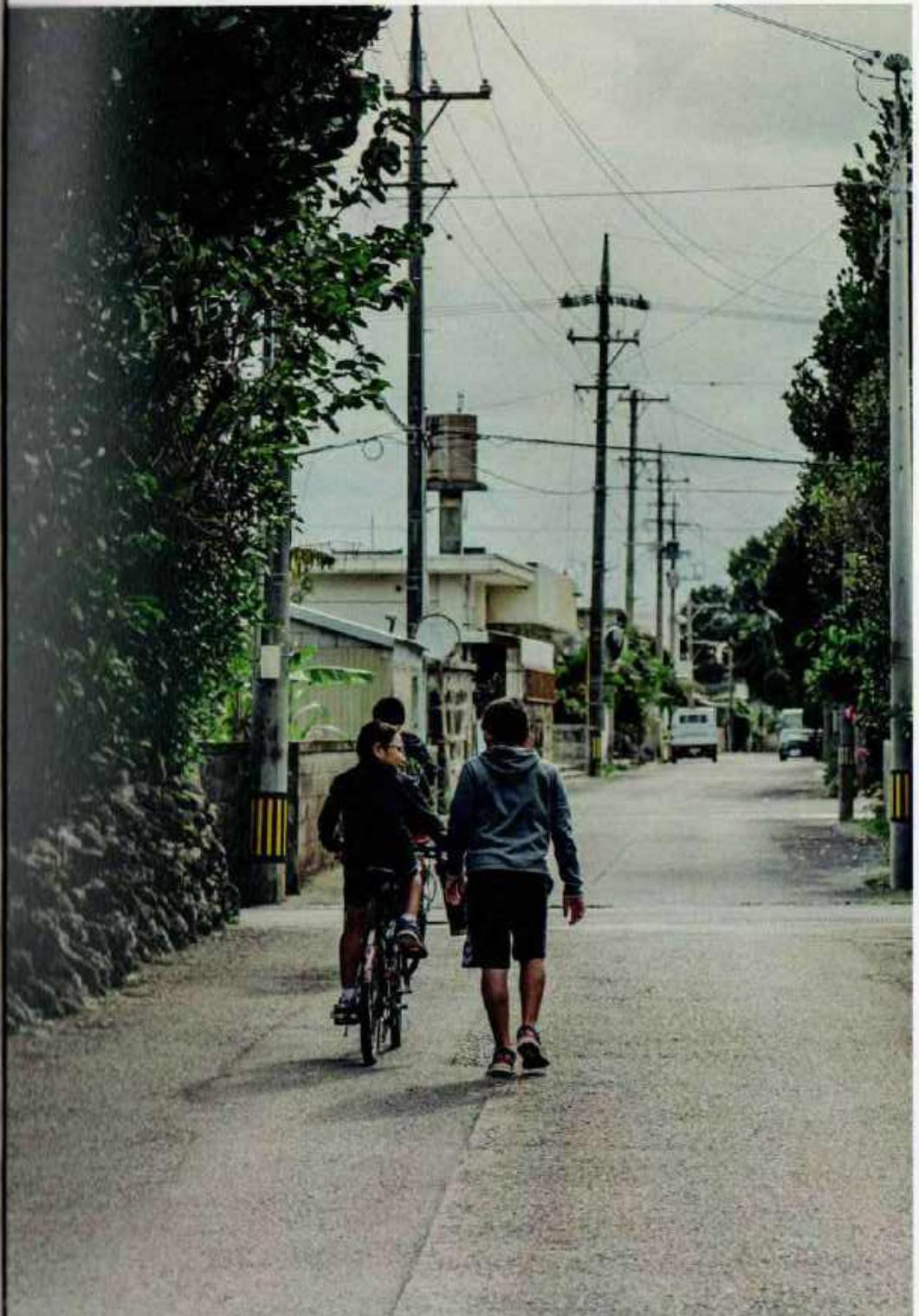
フクギはまっすぐ成長し葉が密に茂るので、台風の多い沖縄では、昔から防風・防火林として家の周囲に植えられています。フクギの実はヤエヤマオコウモリの好物なので、フクギの周りではオオコウモリが見られますよ。是非ゆっくり散歩しながら、沖縄らしい風景をお楽しみください。

まらは“すよな”

車は徐行、
四つ角では一旦停止さあ



四つ角にある STOP の看板。
看板がなくても必ず止まってね







おばあに怒られないために知っておきたいこと ③

夜は静かに

BBQ や花火は早目に切り上げるよ！

都会より就寝時間の早い田舎集落ですから、BBQ や花火などは 21 時くらいを目安に切り上げて、それ以降は静かにお過ごしください。そして是非夜空を見上げてみてください。降るようにたくさんの星を見ることができますよ。

満天の星空、浜で見る朝日は最高さあ

石垣島を含む西表石垣国立公園は、国内初の「星空保護区」に指定されています。特に白保は住宅街でありながら街灯が少なく暗いため、星を見るには絶好の場所です。南十字星は 1 ~ 6 月に水平線近くに、天の川は空気の澄んだ夏場を中心に納麗に見られます。また白保海岸は朝日の名所。夏なら 5 時半、冬なら 6 時半頃浜に出ると、美しい朝焼け、そして日の出が見られます。せっかく自然豊かな白保村に来られたのですから、普段の生活では体験できない星空と朝日を是非ご堪能ください。

Column

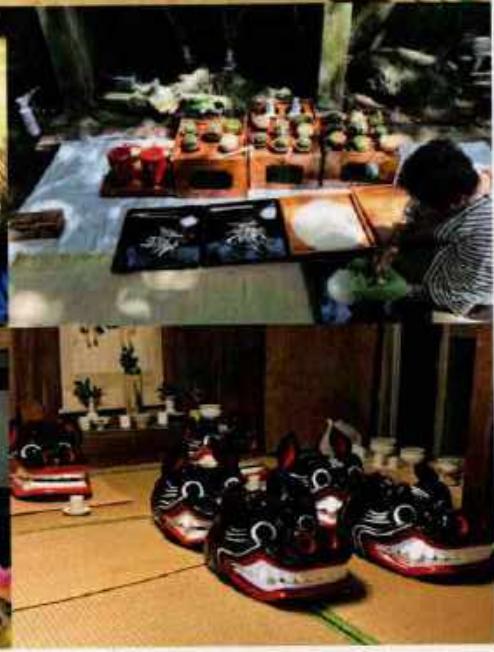
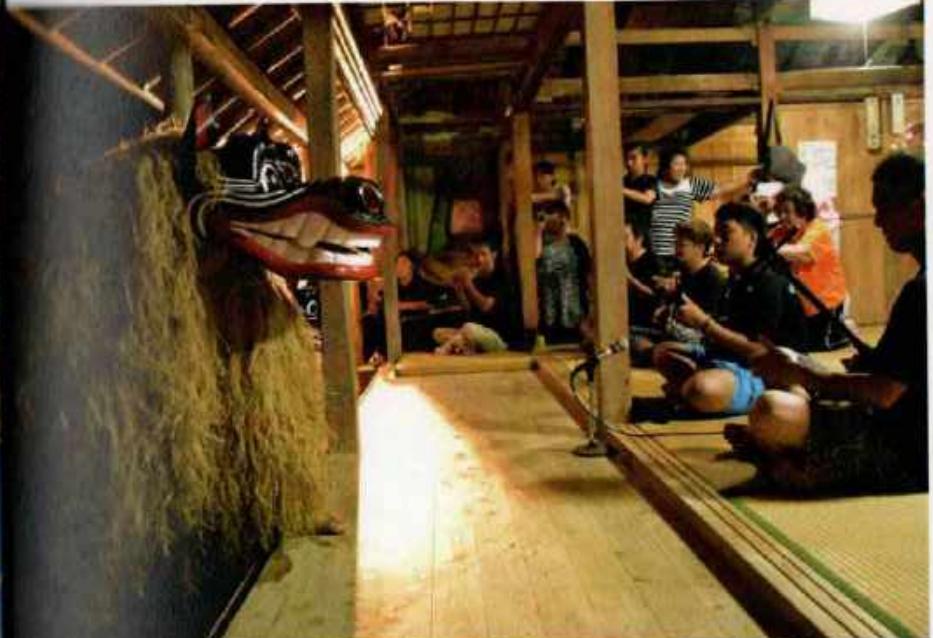
「ハイカ星」と「南十字星」

昔、八重山の離島におっぱいが 4 つもある娘がいました。気立てが良く働き者で、結婚して 2 人の子供をもうけて幸せに暮らしていました。しかしある日、噂を聞きつけた琉球の王様が、連れてくるように命じました。彼女は子供たちに「もしも戻らなくとも、星になつてあなたたちを見守ります。春の田植えの頃、夏の稲刈りの頃、南の空に二つ並ぶ星がお母さんです」と言いのこし、連れ去られて二度と帰りませんでした。

南十字星の左に 2 つ並ぶ一等星を八重山ではハイカ星と呼びます。昔は白保でも、ハイカ星を田植えや稲刈りの目安にしていたと言います。

南十字星は八重山で 1 ~ 6 月の約半年間見られます。東から南の水平線が見渡せる白保海岸は絶好の観察場所で、南中時刻の前後 1 時間程度が見頃です。南中時刻は 3 月 1 日で 2 時半頃、6 月 1 日で 20 時半頃。詳しくは石垣島天文台の南十字星モニターのサイトをご覧ください。<https://murikabushi.jp/>





おばあに怒られないために知っておきたいこと ④

大切な神事や伝統

御嶽(オン・ウタキ)には入らんよ!
神社ではないからねえ

白保には、神様を祀る御嶽(ウタキ) やオーセといった神聖な場所が多数あります。鳥居があっても神社ではありません。敷地内に入るのは白保住民でも限られた人だけです。皆さんは絶対に入らないでくださいね。

神事や伝統行事は
神聖で何より大切さ!

白保は石垣島の中でも、神事や伝統行事を重んじるお土地柄です。年間に大小 20 以上もの行事を、自治組織である公民館を中心に、住民同士の自主的な協力で執り行っており、住民にはとても大切なものです。

住民が参加できる行事もあるけど、
ルールがあるさあ。

初夏の海神祭(ハーリー)、夏の豊年祭、旧盆の獅子舞やアンガマなどは、住民が参加や観覧できる行事です。でも地元ルールがあるので、観光客の参加や撮影については、お宿や地域の人に必ず確認してください。

神事は絶対に邪魔したら
いかんさ!

年間数多くの神事が行われているので、観光の皆さんも目にすることがあるかもしれません。しかし神事は絶対に邪魔せず、敬意をもって遠くから見学ください。写真を撮る場合も、遠くからそっとお願いします。

「おはようおまめ」

ミルク様の前で
写真撮るかあ!



おばあに怒られないために知っておきたいこと ⑤

浜での注意事項

海は自保の宝さあ！

昔から海で魚や海藻、貝などを採って生活してきた白保。この海は、石垣島に4つある国立公園内の海中公園地区の一つであり、たくさんのサンゴや貴重な生物の宝庫です。白保の住人は海や浜をとても大切にしています。



まらば“すよお”
浜ではキャンプ、
野宿、BBQ、車乗り入れは
するなよお

浜は大切にするよ！

浜を汚したり傷つけたりするような行為は、一切お控えください。例えば、BBQや野宿、車を乗り入れ、ゴミのポイ捨てなど。海や浜の動植物の勝手な採取もいけません。

一部の漁人や住民が必要に応じて浜に車を乗り入れることがあっても、観光の皆さんは絶対にご遠慮ください。



白保東港く海保全協議会がビーチクリーンを開催（毎月1日早朝）、誰でも参加できます。漂着ゴミは一般ごみでは回収されず、分別も特殊なので、詳しくはおやどや協議会にお聞きください。



おばあに怒られないために知っておきたいこと ⑥

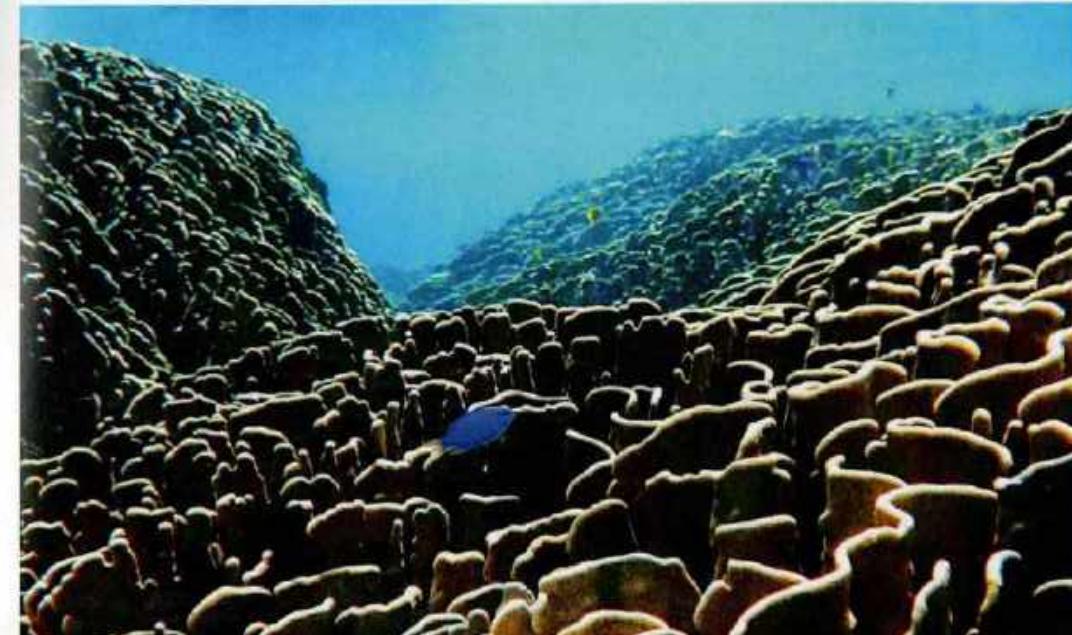
サンゴ礁はツアーで

サンゴは生活を支えてるさあ

白保の海は豊富なサンゴで有名です。サンゴは綺麗なだけでなく、食べ物となる動植物を育んだり、自然の防波堤として、白保の生活に直結する、とても大切なものです。傷つけたりする行為は一切禁止です。

サンゴを見るならツアーさ！

白保のサンゴは本当に美しいです。このサンゴを傷つけないためにも、また十分楽しむためにも、必ずガイドツアーに参加ください。ガイドは白保の海に精通し、技術も知識も豊富です。この感動をいつまでも！



白保の見どころ



沖縄らしい町並み

石垣とフクギに囲まれた古民家、神聖な御嶽、アコウやガジュマルなどの大木、南国の大花や命草を探しながらの散策はお勧め。



しらほサンゴ村

白保のサンゴ礁・サンゴ礁文化保全を目的に設立された施設で、白保のサンゴの状況や白保村の生活などを学べます。



星空

街灯がとても少なく暗い白保集落は、星空観賞に最適。晴れた日には天の川や、季節によっては南十字星も見られます。



朝日

白保海岸は朝日スポットとして有名。日の出時間は真夏で6時少し前、真冬で7時半頃。日の出前の朝焼けから美しいです。



船着場

サンゴの岩で囲んだ海人のための港。海人は家から車で舟を運んで、ここから出港します。その周辺は住民の憩いの場です。



海の風景

護岸から間近に見るサンゴの海、ビーチゴロの坂から見る水平線、シュノーケルで見るサンゴ。白保の自慢です。

年間行事



海神祭 (ハーリー)

旧暦5月4日、航行安全・豊漁を願う行事。船着場周辺で開催。爬竜船を漕いで競い合ったり、浜で踊りや芸能を披露します。



豊年祭 (グーリン)

収穫に感謝し来年の豊作を祈る夏の行事。ミルク来訪や「福の一生涯」の踊り、旗頭、大綱引きなどが盛大に執り行われます。



旧盆 (ソーロン)

旧暦7月13～15日。毎晩、新盆や新築などのお宅で獅子舞やアンガマが、旧盆翌晩は宮良家(メール)でツツミの儀式が行われます。



白保日曜市

毎週日曜日10～13時、しらほサンゴ村にて開催。白保の伝統的な食・民芸品などを販売しています。不定期で三線・舞踊ライブもあり。

鏡光の皆さんも
ぜひ見てね～
その際は風習や文化への
配慮を忘れずに、
見学しましょうね

その他

白保ゆらしていく MAP

白保集落内の商業施設、主な見どころなどの情報を掲載。
落盤目状で迷いやすい白保散策には MAP が便利。各おやどや施設で入手できます。



白保公民館 指定文化財ガイドブック

白保の歴史や文化を次世代に残すための紹介。
ガイドブック片手に白保集落内をゆっくり散策ください。



白保村ゆらしていく憲章

石垣島白保では、2004年より持続可能な村づくりに取り組み、
2006年「海と緑と心をはぐくむ、おおらかな白保」を目標とした
白保村ゆらしていく憲章が白保公民館より制定されました。
これは、次世代に守り伝えたいものを明確にし、村をあげてその保護、
継承とその活用による白保村の活性化に取り組むものです。

《村づくりの目標》

与那岡から見渡す田園風景、魚湧く海、赤瓦、福木、
石垣の残る集落 その中で受け継がれる伝統芸能、
白保村の先輩たちが守り伝えてきた
豊かな自然とともにある暮らしを守り、
若者たちが夢と誇りを持って次世代を担うことのできる、
“海と緑と心をはぐくむ、おおらかな白保”
を目標とした
ゆらしていく白保村づくりを推進します。

《白保村づくり七か条》

- 一、白保の文化を守り、未来につなげます
- 一、地域の教育力を高め、次世代を担うたくましい子どもを育てます
- 一、世界一のサンゴ礁を守り、
自然に根ざした暮らしを営みます
- 一、スポーツや健康づくりに励み、
心と体の健やかな長寿の村をつくります
- 一、石垣、赤瓦、福木を愛し、
きれいな街並みをつくります
- 一、ゆらしていくの心で田植し、手和で、
安全な世界に誇れる白保村をつくります
- 一、恵まれた自然を活かし、
村を支える地場産業を育成します

※白保村の暮らしや行事は、公民館を中心とした住民団士の協力体制によって成り立っています。
白保公民館傘下団体:白保獅子保存会、白保藝術保存会、ハーリー組合、ゆらしていく憲章推進委員会(方言アヨウ学習部会、白保おやど部会)、
白保魚湧く海保全協議会、白保老人クラブ、白保婦人会、白保青年会、白保自主防災組織

白保のことを知ってくれて
おばあも嬉しいさぁ～



白保滞在必読書
これであなたも白保通「おばあに怒られたい!?」

2022年2月 第1版



制作：ゆらしていく書章推進委員会 白保おやど部会 監修：白保公民館

協力：NPO法人 夏花

Design : Shogo Aoki , Illustration : Koncha Sakai , Photograph : Chikuzhi Oyama

本冊子は観光庁の実証事業「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」である
「オーリミリ ムラニンズ(来てみて 村の仲間) サブ文化づくり事業」の助成金の一冊で作成しています。